

断熱のデコス工法
最高等級4を取得

金利優遇適用に

ハイアス・アンド・カンパニー（東京都港区）と提携し、ハイアス社などが工務店向けに供給する賃貸住宅「ユニキューブ」「エコパティオ」に標準採用しているデコス（山口県下関市）のセルロースファイバー断熱「デコスドライ工法」が、性能表示・温熱環境の最高等級4を取得した。

これにより同工法を採用した住宅の施主がフラット35を使う場合、当初5年間は一律0・3%の金利優遇が適用される。また、同工法は防湿層不要の特認も取得した。施工する工務店は内壁側の防湿層工事が不要になり、同工法の型式認定により性能評価の手続きも簡略化しながら最高等級の認定が受けられるようになった。

デコスドライ工法は古紙を再利用する環境貢献型の断熱工法で、優れた断熱性能のほか、充てん施工のしやすさや、古紙の材料である木材特有の調湿機能などの特徴を持つ。